

第 45 回子どものからだと心・全国研究会議

子どものからだと心の危機の克服をめざして
～人類の知恵を集めて子どもをいきいきさせよう～
—Active Living—

と き : 2023年12月9日(土)・10日(日)

ところ : 東洋大学(赤羽台キャンパス・HELSP0 HUB-3)

※ 対面・オンライン(ZOOM)開催

※ オンラインは配信のみを行い、双方向のやり取りは行いません。

事前
申し込み
必須!
(裏面参照)

主 催 : 子どものからだと心・連絡会議
共 催 : 日本体育大学子どものからだ研究所
後 援 : 東京都教育委員会



子どものからだと心・連絡会議

Dec. 9 (Sat.)

指定
報告

子どものからだと心 白書2023

子どものからだと心白書 編集委員会



講座

新生児医療における母子支援・家族支援

佐藤 和夫 氏(九州医療センター小児科・子どもとメディア代表理事)

Dec. 10 (Sun.)

基調
報告

コロナ禍で子どものからだと心が教えてくれたこと
野井 真吾 氏(子どものからだと心・連絡会議 議長)

特別
講演

子どもから学ぶ 学び続ける力

為末 大 氏(Deportare Partners代表)

研究
協議

実感とデータに基づく“いきいき”実践の創造

一般
報告

子どものからだと心の問題解決のために取り組まれた実践や研究の成果、課題等を奮ってご紹介ください。報告形式は、紙上+口頭(要旨を2分程度)での報告をお願いします。当日配布の「報告集」にそれぞれの報告内容を掲載します。「報告集」1ページ(A4版)の範囲内で自由にレイアウトしてください。「一般報告」の時間にそれぞれ要旨を口頭で報告いただき、短時間ですが「報告集」を手によりて意見交換できる時間を設けます。報告者は、対面参加に限らせていただきます。報告を希望される方は、氏名、所属、連絡先、テーマ(報告タイトル)を事務局(E-mailまたはFAX)までご連絡ください。報告希望の締切は11月1日(水)、その後の報告集原稿の締切は11月10日(金)です。

お問い合わせ : 子どものからだと心・連絡会議 事務局

東京都世田谷区深沢7-1-1 (〒158-8508)

日本体育大学 野井研究室気付

Phone&Fax : 03-5706-1543 E-mail : karada_1979@yahoo.co.jp

<http://kodomonokaradatokokoro.com/index.html>

公式X
(旧Twitter)
follow me!

@Karada_1979



【おさそい】



新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、コロナ禍前の生活が戻りつつあります。ただ、今回のコロナ禍が子どもの“からだと心”に及ぼした影響が小さくないことは誰もが認めることです。また今夏は、これまで以上の猛暑を肌で感じましたし、豪雨、竜巻、森林火災、山火事も世界中で多発しています。さらに、季節を問わないインフルエンザも流行しています。コロナ禍にしても、自然災害にしても、インフルエンザにしても、それらの問題の背景には、地球や自然に対する私たち人類の横暴な振る舞いがあります。子どもの“からだと心”を確実に守り育てるためには、もう一度、私たちの暮らしを、生き方を、社会の在り方を考える必要があります。

そのため、ここ数年の全国研究会議では、私たち人類についてその進化の過程から学び直そうということで、ゴリラ研究や生命誌研究に目を向けてきました。これらの学びは、私たち人類が「動いてヒトになり、群れて人間になる」ことを改めて気づかせてくれました。大きな収穫であったとともに、私たちの社会は子どもたちからの声にならないSOSにも目を向けつつ、子どもの育ちと学びについて考え直す必要があります。その点、今年の「特別講演」は、スプリント種目の世界大会で日本人初のメダルを獲得、男子400メートルハードルの日本記録保持者（2023年9月現在）である為末大さん

（Deportare Partners代表）にお願いすることができました。「子どもから学ぶ 学び続ける力」と題する本講演で、“からだと心”を整えることを極め、「走る哲学者」とも称された為末さんがどのようなことを語るのか楽しみです。また長年、周産期・新生児医療現場でご活躍中の佐藤和夫先生（九州医療センター小児科・子どもとメディア代表理事）の「講座」も企画しました。もちろん、『子どものからだと心白書2023』の「指定報告」も、「一般報告」もあります。さらに、2日目午後の「研究協議」では、今年も「ワイワイ・ガヤガヤ」が展開されることと思います。どうぞ、お誘い合わせの上、「第45回子どものからだと心・全国研究会議」にご参集くださればと思います。一人でも多くの方々と子どもの“からだと心”のために議論できることを楽しみにしております。

議長 野井 真吾

【日 程】	8:45	9:30	9:45	12:15	13:30	14:45	15:00	16:30	16:45	17:45
12/9 (土)	受付	開会 行事	指定報告	昼食 (全国委員会)	指定報告 討論	休憩	講 座	休憩	一般報告	
12/10 (日)	8:45	9:30	12:00	13:15	15:15	15:30				
	開場	基調報告 特別講演・質疑応答	昼食 連絡会議・総会	研究協議	閉会 行事					

【参加費・申し込み方法】

□ 参加費（白書代を含む）

- ▶ 2日参加：会員 5,000 円 一般 9,000 円（学生・院生 2,500 円）
- ▶ 1日参加：会員 4,000 円 一般 8,000 円（学生・院生 2,500 円）
- ▶ 基調報告・特別講演参加（10日午前対面のみ）：一般 4,000 円
- ▶ オンライン参加：会員 4,500 円 一般 8,500 円（学生・院生 2,500 円）
- ◇ 高校生以下の子どもの参加費は無料です。発言大歓迎！

□ 保 育

- ▶ 900円/1日・両日とも（保険加入費として）※3歳以上のお子さまをお預かりします。

- 参加をご希望の方は、**オンラインで事前に「チケットの購入（参加申し込み・支払い）」をしてください。**申し込みは、**11月30日（木）までに**お願いします。オンライン参加者には事前に資料を送付いたします。申し込み・支払い期日を過ぎた場合は、全国研究会議までに資料がお手元に届かないことがありますのでご注意ください。オンラインでの申し込み・決済が難しい方は、HPをご覧ください。事務局にメールまたはお電話でお問い合わせください。

事前に
「チケットの購入
（参加申し込み・
支払い）」をして
ください。

昼食は、
各自ご用意
ください。



参加
申込

▶ 参加申込・チケットの購入（Peatix）：<https://45karada.peatix.com> ▶ 参加申込：QRコード

※Peatixへの会員登録は無料



昨年、工事を
していた新しい
校舎での開催
です！

東洋大学（赤羽台キャンパス・HELSP0 HUB-3）

東京都北区赤羽台1-7-11（〒115-8650）

JR「赤羽」駅西口出口から 徒歩7分

東京メトロ・埼玉高速鉄道「赤羽岩淵」駅2番出口から 徒歩12分

国際興業バス「赤羽台三丁目」バス停から 徒歩2分

※お車でのご来場は固くお断りします。



例年とは異なること！

例年とは以下の諸点が異なります。ご注意ください。

- 事前にチケット購入（参加申込）と支払いが必要です！
→後日、各参加者に参加方法や注意点の諸連絡があります。
- 懇親会、お弁当販売はありません！
- オンライン参加では会議の視聴のみ可能です。
双方向での交流は行いません！